

令和3年度 学校法人田村学園 認定こども園まさみ幼稚園評価票（教職員用）

1. 園の教育方針・教育目標

子どもの「したい」が ここにある！！体験の宝庫・学びとの出会い

教育的に配慮された環境の中で、身近な人との関わりや、様々な体験を通して、明るく元気な子、豊かな心の子、考えて行動する子を育成する。

2. 本年度の重点目標

1. 集団生活の中で自分の思いを表現したり、年齢に応じた状況判断が出来たりするように、個々に応じた対応をする。
2. 幼稚園での保育や関わりを家庭にも伝え、家庭との連携を深め、幼児の育成を図る。
3. 報告・連絡・相談・確認を徹底し、安全・安心できる幼稚園の経営を行うとともに、教職員一人ひとりがまさみ幼稚園の一員としての自覚を高める。

3. 評価項目の達成及び取組み状況

〈 評価項目に対する取組状況及び評価・・・幼稚園全体の取組の評価〉

評価凡例 4段階 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：全くあてはまらない

評価項目	取組状況
①『教育課程』の編成 ・幼稚園教育要領や園の教育方針に従い、創意工夫を生かし、幼児の心身の発達と幼稚園及び地域の実態に即応した適切な教育課程を編成している。	・コロナ禍、思い通りに進まない部分もあり、各学年でできる限りの計画を上手に進めていた。 ・コロナ禍において、園外などの体験はあまりできていないが、現状でできることをその時の子ども達に合わせて考えている。 ・幼児の年齢や発達段階に応じたカリキュラムや活動内容で保育ができています。 【評価：3.2】
②『保育指導』の計画 ・保育計画は、幼児の興味や関心を的確に把握し、具体的なねらい及び内容を明確に設定し、適切な環境を構成することにより活動が選択・展開されるように作成している。	・鍵盤ハーモニカなど思うように実施できない活動の代替案が浮かばず、来年度に課題を持ち越してしまった。 ・個人差を考慮しながら計画を作成して日々の保育に努めていたが、今年度もコロナ禍での保育になってしまい、直前での変更や中止等もりなかなか思うようではなかった。 ・子ども達の今の実態に合わせて年間カリキュラムを毎年見直して作成している。 【評価：3.4】
③『保育指導』の内容 ・幼児が環境に関わって展開する具体的な活動を通して総合的に指導・支援している。 また、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」に考慮して指導している。	・制限される活動が多い中で「10の姿」を考慮し、様々な体験ができるように努めた。 ・行事等の縮小、中止があったため、経験の部分では少し減ってしまったが、できる限りの指導や支援は行ってきた。 ・自由登園により十分な保育ができなかった点を考慮すると、ある程度は達成できたのではないかと思います。 【評価：3.3】
④『保健指導』の反省 ・週案や学年会、学期末反省会などを活用して保育指導や学級経営の成果・反省・課題を明確にしている。	・月に一度の会議で他学年との情報共有を行う機会は大切であり、参考になることが多かった。 ・各学年内で話し合い、全体でも共有していたことで、課題が明確に分かった。毎日の集会時の反省も共通理解できるようにしている。 ・リーダー会議での資料や全体ノートでの確認により課題等の明確さを感じた。 【評価：3.8】

⑤ 『『安全管理』について』 ・危機管理マニュアルに基づいた避難訓練を実施することで、教職員の指導・支援・意識を高めると同時に、幼児の安全管理能力の向上に努めている。	・子ども達への指導が的確に行われている。 ・今年度は自由登園の期間が長かったこともあり例年より避難訓練の回数が設けられなかった。 ・避難訓練も大切ではあるが、3月に大きな地震があったことも踏まえ、今まで以上に教職員一人ひとりの日頃からの防災意識を高める必要があると感じた。 ・雨の日などの訓練もできると良い。 【評価：3.2】
⑥ 『『保健管理』について』 ・日常の健康観察や疾病予防のために積極的に取り組むと共に、保護者に対して、適切に健康管理の情報を提供している。	・昨年度以上にコロナが身近なものとなり、適切に対策が取れていたと思う。メール配信等も迅速であった。 ・清掃や消毒に力を入れてきたと思う。保護者にも状況を理解し協力をいただけたことで発熱の早退は少なかったように思う。 ・コロナ陽性者や濃厚接触者が出た際も、書面や文書、メール等で迅速に対応し広がり未然に防ぐよう努めた。また、子どもたちがマスクをしていても体調に目を向け細かに検温して管理することができた。 【評価：3.6】
⑦ 『『特別支援教育』について』 ・該当する幼児の個別の支援計画を作成し、指導と援助を行っている。また、保護者や関係機関との連携を図り、園内の支援体制の整備充実を図っている。	・個々の成長を記録するため新たに記録表を作成した。しかし初年度であることからまだ課題は残っている。 ・新たに学期ごとのチェックリストを作るなど支援が誰でもしやすいよう用紙にまとめたことで分かりやすくなった。保護者とも連携がはかれるよう面談を通して充実させる機会を設けた。 ・支援計画の作成、記録は担当者のみなので、正直進め方がどのようになっているのか把握できていない。担当の先生には学ぶところがいっぱいあります。 ・関係機関や保護者との連携もはかられており、対象児への適切なかわりができていた。また、教職員間での情報共有もでき、園内の支援体制も整っていた。 【評価：3.5】
⑧ 『『預かり保育』について』 ・保護者の実情や要望に配慮しながら受け入れ態勢を整えている。安全・安心を第一に、担当者が連携・協力することで、複数の目を使い保育を実践している。	・保護者園評価を見ても、預かりの体制は良かったと思う。 ・日々の預かりに関しては担当教職員に任せっぱなしになってしまった。長期休みに関しては色々な先生が保育に入っている、日誌等があり情報を引き継ぐことができたと思う。 ・コロナ禍であったため長期休み中の制限、人数等に合わせた人員体制など工夫し受け入れを行った。昼食の希望にも対応した。 ・保護者のニーズが多様化し要望を受け入れる努力をしているがどこまで受け入れるか難しい部分がある。 【評価：3.5】
⑨ 『『子育て支援』について』 ・地域の状況を適切に把握し、保護者のニーズに合わせて、子育て支援体制を整備し、企画、実践、情報の伝達等に努めている。	・予約の取り方に工夫が欲しい。急な電話で対応できず、結局内戦で回している。予約専門の番号、携帯、土曜にするなど工夫が欲しい。 ・規制緩和により活気も出ていた様子。また支援の情報共有もできている。 ・コロナで制限がかかる中、少しでも参加してもらえよう企画していたと思う。担当に任せてしまい、その都度変わった事に対して上手く伝えられず「電話等で確認します。」と返事をするが多かったように感じた。 ・コロナの影響で在園児との関りが少なくなっているのが残念。 ・集会の場でも個々の情報提供、情報交換を行っている。 【評価：3.5】

⑩『『研修』について』 ・各種研修会に積極的に参加し、教職員間での成果の及び普及に努めている。また、新たな情報の伝達を行い、必要なものは取り入れようとしている。	・コロナ禍のため以前のように回数は多くはないがリモート研修なども行いながら参加するようにしている。 ・今年度はパワハラの園内研修が実施されたり、キャリアアップ研修に参加させていただいたり、昨年できなかったこともあり、ありがたかったです ・昨年度よりは研修が増え情報交換ができた。 ・スキルアップのため、個人で研修に参加できていた。パワハラ研修もとても興味深く身近な問題として真剣に取り組めた。 ・昨年度に引き続きリモートの研修が増えた。通信状況が良くない時もあり、研修中に焦ることもあった。 【評価：2.8】
⑪『『保護者や地域との連携』について』 ・ホームページの拡充、公開保育等での情報発信を意欲的に実践している。また、各行事や保育への参加協力を要請し、積極的に保護者と連携しながら活動している。	・コロナ禍での保護者や地域との連携には難しさがあった。夏祭りや餅つき会等、制限しながらでも実施できたのは良かった。 ・学年日より等で情報発信はしていたが、保育参観が中止になったり、行事でも保護者の人数制限が有ったりして、園での様子を実際に見てもらう機会が少なかった。 ・HP上のアップに時間がかかることもある。保護者はもっと園の様子を知りたかったように感じる。 ・アップ率が減っていたように感じる。各行事への保護者の参加を減らしたこと、保育参観が減ったこと等で連携しながらの活動はうまくできなかったように思う。 【評価：2.8】
⑫『『教育環境整備』・『施設』について』 ・施設や設備の安全管理を徹底し、危機管理に努力している。また、教材、遊具、用具、図書などの「環境」の充実に取り組んでいる。	・大型絵本を新しく取り入れたり、本の管理をアイパッドで行えるように努めていた。施設内で傷みや汚れもあるが、改善に努めるとともに、屋内外の遊具の点検もしっかり行っている。 ・人数が増え多くなったので、人任せになったり、行き届かなかったり、大切にしたりする、「使う感覚」が雑になってきている。 ・施設や設備の安全管理については毎月の安全点検を含めてその都度確認ができた。教材、用具、図書等充実できていた。使い方に問題があった時もあるため、丁寧に使えるように心がけが必要だと思う。 【評価：2.8】
⑬『『組織運営と情報管理』について』 ・教職員一人一人が、組織の一員としてそれぞれの立場で、幼稚園経営に貢献している。また、幼児やその家族等の個人情報の保護に努めている。	・様々な立場で役割を果たそうとしていたが、電話をする環境は改善の余地があると思う（電話の際、できるだけ静かな環境を維持する。） ・個人情報是一人ひとりが大切にしている。他の教員同士と連携を取ろうとする様子もある。 ・より良い幼稚園になるように努めている。 【評価：3.4】

4. 総合評価

評価	具 体 的 な 内 容
3.1	※ 1年間の成果・課題・，学園に対する希望・要望等をできるだけ具体的に記述願います。また，より良い「まさみ幼稚園」にするための方策・方法があったら記述してください。 ・若い職員が自主的かつ積極的に取り組めたり，意見を言えるようになったりしてもらいたいと同時に，それができるように環境，雰囲気作りに努めていただきたい。 ・ベテランも中堅も若手も新規加入者も，それぞれが良さや力を十分に発揮し互に寄り添い，切磋琢磨しながらより良い園を目指してもらいたい。 ・毎日の会議（集会），毎月のリーダー会議は情報共有ができたり，その都度話し合いが出来たりと良い機会となっている。その反面リーダーに関しては各クラスの先生に一度に伝えられない場合が多く，伝える方法，時間を工夫していく必要があると感じるため，会議方法や伝達方法の見直しが必要だと思う。 ・日々変わるコロナ対応に配慮して，保育を進めていくことができたと思う。子どもたちにも経験させたい行事等もあり，工夫しながら進められていたと思う。保護者の意見にもあったが，保護者の立場からしたら，普段の様子をもう少し見られる機会が欲しかったと思うが，最大限対応できたのではないかなと思う。 ・園全体として，情報の共有に努めているが，どうしても会議・集会でない場面や朝の時間などにその日の保育で必要なことが決まり，慌てて困ることがあった。 ・コロナ禍で限られた保育環境でも最大限のことをしてきたと思っている。それを踏まえても「経験不足」の問題が大きく残ることは今年も変わらず残念な思いだった。 ・仲間意識が常に前向きな方向へと良いと思います。 ・園全体としては，現場を第一に考えた様々な判断であったため，しっかり保育を組み立てることができたと思います。 ・今年度もコロナ対応しながらの1年だった。運動会前に自粛期間があり思うように保育が進められなかったり，3学期には子どもたちへの感染が広がってきたりと大変ではあったが，その都度迅速に対応できたと思う。 ・今後もコロナ対応は続くと思うので，園全体で協力しながら子どもたちの育ちに影響が出ないように保育の質の向上に努めていきたい。 ・園として子どもたちのため，保護者の方々の思いを考えながらの1年間を通して，様々な事に取り組むことができた。コロナ禍だから・・・と取り組んできた行事内容も，新しい発見へと気付く面もあり，今後の課題として取り入れても良いと思う。 ・当園での良いところとして，その時の状況や前回の反省から，より良い方法を考え，改善していくところだと思います。しかし，久しぶりに担当した学年や行事においては，毎年のように変わる内容の細かい部分を記憶だけに頼ってしまい，混乱してしまうことがありました。書面での伝達を心がけていますが，足りない部分を補う方法があれば，と思うことが何度かありました。 ・昨年に引き続きコロナ禍の保育で，様々な活動や行事が縮小，中止になってしまったが，その時々で職員が考えを出し合ってできる限りのことはしていきたいと思う。 ・何でも気軽に話し合える場所であるといいなあと思う。 ・幼稚園が特に力を入れていることが無いので，何かあるといいなあ。子どもたちへの指導にもバラツキが見られる。（人の目を見て話を聞く，挨拶をする，しない，ものごとの善悪など） ・幼稚園の運営に口を出す保護者，言いたいことをいう親が増えてきているので，ある程度年の初めに「誓約書」に近いものをしてし了承を得るのも必要だと思う。「まさみ幼稚園」はクレーム，要望に柔軟なので，もっと強い部分があっても良いのでは？と思う。

令和3年度 まさみ幼稚園 学校評価保護者アンケート集計結果

凡例 (A:そう思う B:ややそう思う C:あまり思わない D:そう思わない E:分からない)

評価項目・内容	評価					小計
①子どもは、幼稚園に喜んで通っている。	A 110	B 19	C 6	D 0	E 0	135
②園は教育方針や教育内容・活動について、よくわかるように保護者に伝えている。	A 78	B 49	C 5	D 2	E 1	135
③園だより等の幼稚園からの手紙の内容は理解できる。	A 89	B 41	C 5	D 0	E 0	135
④園は子どもの自主性や意欲を大切にしようと努めている。	A 96	B 38	C 0	D 0	E 1	135
⑤園は子どもの自主性や意欲を大切にしようと努めている。	A 100	B 29	C 2	D 2	E 2	135
⑥園は子どもの基本的生活習慣が一層身に付くように努めている。	A 103	B 28	C 3	D 0	E 1	135
⑦園は遊びや諸活動を通し子どもが集中して話を聞ける態度が育つように努めている。	A 96	B 35	C 1	D 0	E 3	135
⑧園は動植物に触れ合うことを通して自然の大切さに気付くように努めている。	A 95	B 34	C 4	D 0	E 2	135
⑨園は子ども達が友だちの思いに気付き互に認め合える子に育つように努めている。	A 90	B 41	C 2	D 0	E 2	135
⑩園は社会のルールを守る子を育てようと努めている。	A 95	B 35	C 3	D 0	E 2	135
⑪参観や懇談会、様々な行事等が子ども達の成長を知る機会となっている。	A 85	B 41	C 3	D 4	E 2	135
⑫園の教職員は、協力し合いチームワークが取れている。	A 80	B 46	C 4	D 0	E 5	135
⑬園は清掃が行き届き、また衛生的な環境づくりに努めている。」	A 97	B 33	C 5	D 0	E 0	135
⑭園は安全管理に努めるとともに、危機管理意識向上に努めている。	A 95	B 37	C 2	D 0	E 1	135
⑮園は園便りや学年便り、HPなどで教育内容を公開することに積極的である。	A 71	B 51	C 10	D 2	E 1	135
⑯園は個人情報の保護に努めている。	A 100	B 30	C 0	D 0	E 5	135
⑰保護者は子どものことについて園や教職員に相談しやすい。	A 98	B 32	C 4	D 1	E 0	135
⑱園はPTA等の保護者の活動に自主性を尊重しながら積極的に協力している。	A 80	B 41	C 3	D 3	E 8	135
⑲園は子育て支援、未就園児教室、預かり保育等、子育て支援に努めている。	A 106	B 23	C 2	D 1	E 3	135
⑳保護者としてまさみ幼稚園を選択し、わが子を入園させて良かった。	A 122	B 10	C 0	D 2	E 1	135

【自由記述・・・ご意見等がありましたら自由に記載してください。※一部抜粋】

○クラスで歌っている月の歌を学年便りで良いので、毎月教えていただいたら嬉しいです。

○園外保育や発表会等もできるだけ開催して欲しいと思いました。

○現、年中組は親子遠足を経験していません。様々な方法で実施できるように検討していただければと思います。

○制服や体操服のバザー等によるリサイクルを行って欲しいです。

○担任の先生以外の先生方も、園児の顔と名前を覚えてくれており、必ず目線を合わせて名前前で呼んでくれていることにびっくりしました。子どもも幼稚園が大好きで、先生方の名前も覚えています。とても楽しい園生活が送れているのではないかと感じています。

○新型コロナウイルス感染症を未然に防ぐ対応に様々な方法で努めてくださり、子どもを安心して預けることができています。自由登園や行事の中止・縮小もありますが、今の状況下でなるべく行事が出来る様工夫していただいているのが分かりますし、子どもが成長できて大変うれしく思いました。また日頃から丁寧に対応してくださる先生方にはいつも感謝しております。